滑川市男女共同参画広報紙

ひかりのプランだより

令和６年３月発行
滑川市男女共同参画推進員会
滑川市教育委員会生涯学習・スポーツ課
TEL:076-475-1483（直通）

滑川市男女共同参画推進員会　会長　稲　場　幸　彦

市民の皆さんこんにちは。日頃より『男女共同参画』へのご理解、有難うございます。『も一男女共同参画ちゃ、知っとるちゃ』と返ってきそうが、『実現出来ていますか？』。日本はジェンダーギャップ指数が世界 125 位/146 か国中（上位は北欧諸国・2023 年世界経済フォーラム報告書参考）で、先進国と言われながら近隣諸国に劣っています。単なるデータですが、データ以上のギャップが有るとの認識です。そのギャップを埋める土台となる周知啓蒙活動を各地区推進委員が微力ながら活動を行っていますので、今後もご理解の上、更に『男女共同参画』を実践し、ウェルビーイングな社会実現へのご尽力を宜しくお願いします。

「自分らしい働き方・暮し方～かがやく笑顔のために～」

「滑川市男女共同参画公開講座」を令和６年２月１０日（土）に滑川市民交流プラザにて開催しました。「男女共同参画フォトコンテスト」の入賞作品の発表・表彰式と、㈲中央ケアーサポート社長の水上 克美氏による「自分らしい働き方・暮し方～かがやく笑顔のために～」と題した講演会を行いました。

講師　水上　克美 氏

講演では、最初に水上氏のプロフィールとして、介護保険では対応しきれないサービスに困っている高齢者やそのご家族、仕事や家事育児、さらには介護とダブルケアに直面する女性たちに出会い、家事代行サービスをスタートさせた経緯などをお聞きしました。富山県の女性はまじめな県民性も相まって、睡眠時間が世界一短いそうです。また、共働き率が高く、睡眠時間や個人の時間を削って家事育児や介護などを行っていると指摘されました。

しかし、富山県内ではまだまだ家事代行サービスを使う家庭が少ない現状があり、その理由は、家事くらい自分でやるべきといった思い込みや、家事代行サービスを使うとお金に余裕があると思われるといった、心の壁や世間の目を気にして利用しづらいのだと説明されました。

男女共同参画フォトコンテスト」
入賞作品表彰式

また、笑顔で働き、暮らしていくために、優先すべきは子どもや家族との時間で、そのほかの家事や介護は、専門業者や家族を頼って良いのだと話されました。家事を家族で分担する際も、家族間でスキルが異なるので、まずは「ありがとう」と言うこと、笑顔で過ごすには思いやりの心が大切なのだとお話されました。また、実際の家事代行サービスの利用者の声を交えながら、優しく説明される水上氏の講演は、分かりやすく、参加者にとっても、自分の時間を持つためにはどうしたら良いか考える良いきっかけとなったと好評でした。

男女共同参画フォトコンテスト

一人ひとりが輝く 笑顔あふれる写真 入賞作品決定

今年は「笑顔」をテーマに、家庭、職場、学校や地域など様々な場で、年齢や性別に関わりなく、生き生きと活動し、笑顔があふれた瞬間や、思わずにっこり微笑んでしまう場面を切り取った瞬間を撮影した写真を募集しましたところ、15 点のご応募をいただきました。審査の結果、最優秀賞１点、優秀賞２点が決定しました。

優秀賞

おいしいお米できたよ！
松田 里紗 さん

◆コメント◆
米農家の娘。毎年お手伝いありがとう。大きくなったらパパと一緒に田んぼする！と、頼もしい娘です。

最優秀賞

滑川文化初体験
（多文化共生・市民とのふれあい）
魚瀬 代根夫 さん

◆コメント◆
初めてユカタを着て、新川古代神踊りの街流しに参加する、ベトナムやインドネシアの外国人技能実習生。

優秀賞

腕相撲兄弟対決
川岸 峰子 さん

◆コメント◆
兄弟それぞれの家族が温泉に集まって腕相撲対決！子供たちの声援と笑顔が飛び散りました。

令和５年度男女共同参画推進員活動報告

滑川東地区連絡会

令和５年１０月１日　「公民館秋フェスタ２０２３」

午後から晴天に恵まれたこの日、小学生以下を対象として、無料ガシャポン企画を実施しました。子どもたちが景品を受け取り歓声が上がる中、保護者にはティッシュ等を配布し、啓発活動を行いました。若い夫婦が多く、男女共同参画社会への理解を深めるよい機会になりました。

滑川西地区連絡会

令和５年１２月９日　「親子クリスマスケーキ作り教室」

西地区公民館にて、せんぼ製菓店さんを講師にお招きし、クリスマスケーキ作り教室を開催しました。初めの挨拶として男女共同参画事業についてＰＲを行い、啓発グッズを配布し理解と浸透を図りました。毎年とても人気で今回も沢山の参加があり、家族や友達と協力しながら思い思いのケーキを作り楽しいひと時を過ごしました。

浜加積地区連絡会

令和５年７月２９日　「浜加積公民館夏祭り」

浜加積公民館夏祭りで輪投げを催し、約 140 人が参加されました。ママ・パパは初めて輪投げをする未就学児にやさしく教え、お菓子をもらって親子で喜び合っていました。一人で子供を連れているイクメンも多く見受けられました。会場では男女共同参画ののぼり旗を掲示し、啓発活動を行いました。

早月加積地区連絡会

令和５年１１月１２日　「早月加積公民館秋まつり」

久しぶりに開催された秋まつりで啓蒙活動を行いました。肌寒い天候の中、沢山の方が参加し、非常に有意義な１日となりました。啓蒙活動で配布した、エコバックを早速利用し、露天での買い物に重宝されていました。大抽選会では当会も協賛し更なる啓蒙活動を行いました。

北加積地区連絡会

令和６年１月２０日　「みそ造り体験教室」

北加積地区公民館と共同でみそ作り体験教室を開催しました。造る工程を学び、限られた時間の中、大豆と塩、麹を混ぜ合わせる体験をしました。

男性・女性、幅広い年齢層が協力している姿に、性差なくできることが増えていけばと感じました。

東加積地区連絡会

令和５年１２月９日　「男性の料理教室」

今回は、２年ぶりに２回目のそば打ち教室がありました。そば道場の方の指導でなんとか手打ちそばを作り上げる事ができました。自分でそばを茹で試食をしましたが、大変おいしかったです。感想としてそば作りは、奥が深いものだと思いました。

生涯学習の一貫として料理教室や、色々な事を体験して行くことが大切であると感じました。

中加積地区連絡会

令和５年１０月１５日　「中加積地区ニュースポーツフェスタ」

今年、住民運動会の代替えとして、初めてニュースポーツフェスタを各種団体と連携して開催しました。当日は天候が雨ということもあり、参加者が少ないのではないかとの不安もありましたが、子どもから、お年寄りまで約 150 人の方に参加していただきました。啓発活動にはとても良い機会になりました。

西加積地区連絡会

令和５年１０月２９日　「歩こう会バスハイク」

海王丸パークから遊覧船で内川クルーズを楽しんだ後、道の駅高岡にて昼食をとり、国宝勝興寺では、七不思議を探しながら見学しました。

バス内で、参加者３５名の方へ啓発グッズを配り、男女共同参画について理解と浸透を図りました。

山加積地区連絡会

令和５年７月３０日　「山加積地区歩こう会」

山加積地区公民館の歩こう会に協賛し、参加しました。今年度は夫婦での参加が多く見受けられました。今年も暑い中、高齢者多数の参加でしたが、みんなで心地よい汗を流し、会話も弾み楽しく交流することができました。今後は若い方の参加も増やし、男女共同参画社会の意義を考えていきたいと思いました。

男女共同参画社会って ？

性別や年齢などに関わらず、
お互いを思いやり、支え合いながら、
自分らしく生き生きと暮らせる社会
― それが男女共同参画社会です ―